

令和7年度 第2回 自転車の活用推進に向けた有識者会議

次期計画の措置(案)



主な強化措置一覧①



目標	施策	主な強化措置
利用環境	1. 地方公共団体における計画策定・施策実施の促進	○「地方版自転車活用推進計画策定の手引き」の改定及び周知 ○自転車ネットワーク計画の策定に向けた国と都道府県の連携体制の構築及び自治体への支援
	2. 自転車通行空間の計画的な整備の推進	○「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」の改定及び周知【新規】
	3. 自転車通行空間確保の促進に向けた路外駐車場等の整備や違法駐車取締りの推進等	○自転車専用通行帯における停車抑制対策の検討
	4. 多様な自転車や地域の駐輪ニーズに応じた駐輪場の整備の推進	○多様な自転車に係る広いスペースを有する駐輪ニーズへの対応に向けた、サイクルラックに関する技術基準の見直しの推進等
	5. 計画策定等の高度化に向けた情報通信技術の活用の推進	○自転車ネットワークの計画策定及び整備に係るデータ活用【新規】
	6. 生活道路での道路交通の抑制や無電柱化と合わせた取組の実施	－
安全・安心	7. 道路利用者全体の安全意識醸成	○自動車運転者に対する自転車の交通ルールや自転車の側方通過時の安全確保に関する教育の推進（自転車通行空間についての紹介等） ○自転車小売事業者に対する、購入者への自転車の安全利用・交通ルール説明の働きかけ【新規】 ○在留外国人に対する日本の交通ルール・マナーの理解の徹底【新規】
	8. 自転車利用者に対する指導・取締りによる自転車の安全な利用の促進【新規】	○「自転車指導啓発重点地区・路線」を中心とした自転車の交通違反の指導取締りの推進 ○ペダル付き電動バイクの交通違反の取締り強化【新規】
	9. 通学時の安全確保等自転車の交通安全教育の推進	○未就学児～高校生をはじめとするライフステージに応じた関係機関・団体が連携した交通安全教育、保護者の安全意識向上に関する関係機関への周知 ○交通安全教育に係る指導者等の研修における自転車交通ルールに関する内容の充実【新規】
	10. 自転車の点検整備の促進	○自転車販売店を核とした日常の点検整備の推進に関するモデルづくりや好事例等の広報啓発【新規】
	11. 公園等の活用による安全に自転車に乗れる環境の創出の促進【新規】	○公園等を活用した自転車利用の好事例の周知による、公園等における安全に自転車に乗れる環境の醸成【新規】
	12. 情報通信技術の活用による自転車と自動車の事故削減の推進【新規】	○ITS等を活用した自転車と自動車等の交通事故を削減するシステムの技術検証・社会実装の推進【新規】
	13. 災害時における自転車の活用の推進	○地方公共団体と事業者の連携協定に基づく取組の好事例の収集・発信【新規】
	14. 損害賠償責任保険等への加入の促進	－



目標	施策	主な強化措置
移動環境	15. 自転車と地域の公共交通等との連携の促進【新規】	○「地域公共交通計画等の作成と運用の手引き」等におけるシェアサイクル等の自転車活用や地方版自転車活用推進計画との連携に係る記載内容の充実【新規】 ○地域の施設を拠点として活用しつつ、公共交通や自転車が連携・補完する地域の移動に関する取組みの推進【新規】
	16. シェアサイクルの普及促進	○「シェアサイクル事業の導入・運営のためのガイドライン」の周知及びシェアサイクル事業の持続可能な運営に向けた支援 ○モビリティハブの設置推進及び関係機関に対する各モビリティの連携に向けた情報提供 ○附置義務駐輪場及び駐車場のポートへの転用に関する支援【新規】 ○公共駐輪場のモビリティハブとしての機能向上【新規】 ○シェアサイクル事業者間のシステム連携のためのAPI標準化によるポート共用化促進【新規】
	17. 公共交通機関への自転車の持ち込みの促進【新規】	○サイクルトレイン等に係る先進事例の共有及び実施促進 ○サイクルトレイン等の経路検索サービス表示、予約・決裁への対応に向けた検討【新規】
	18. 自転車通勤等の促進	○「自転車通勤導入に関する手引き」の周知及び自転車通勤や業務利用拡大に向けた広報啓発強化 ○目的地の最寄り駅・バス停からの自転車利用促進に向けた海外等の先進事例の研究【新規】
	19. 高い安全性を備えた自転車の普及促進	○電動アシスト自転車の安全性能に係る周知・啓発及び点検整備の促進【新規】
	20. 多様なニーズに応える自転車の開発・普及の促進	○電動アシスト自転車の利便性・快適性・安全性向上に向けた研究【新規】
健康・脱炭素	21. 自転車を利用した健康づくりの推進	○地方自治体、企業、スポーツ団体等における自転車活用の事例収集及び情報発信 ○自転車活用を含む健康づくりについての広報啓発強化 ○サイクルスポーツを通じた健康増進に係る取組への支援【新規】
	22. サイクルスポーツ、自転車競技の普及・振興の推進	－
	23. 自転車の利用促進による環境負荷軽減の推進【新規】	○デコ活を通じた自転車での移動の推進【新規】 ○自動車からの転換促進に向けた、自転車通行空間整備や道路を含む公共用地へのシェアサイクルポート設置の推進【新規】
	24. 自転車におけるサーキュラーエコノミーの推進【新規】	○自転車を含む使用済製品のリユースの促進【新規】 ○ライフサイクルコストを意識した自転車や自転車部品の研究開発支援【新規】 ○電動アシスト自転車のバッテリーの適切な廃棄・回収に係る広報啓発強化【新規】
	25. シェアサイクルの普及促進（16. の再掲）	（再掲）
	26. 自転車通勤等の促進（18. の再掲）	（再掲）



目標	施策	主な強化措置
観光	27. 世界に誇るサイクリング環境の創出	○ナショナルサイクルルートをはじめとする世界に誇りうるサイクリングルートの整備や情報発信の強化と制度についての検討 ○森林内におけるマウンテンバイクを活用した様々な取組推進及び先進事例の情報収集・発信【新規】
	28. 自転車活用による観光地域づくりの推進【新規】	○地域の移動手段の確保等の観点から地域が行う観光における自転車活用推進の取組の支援【新規】 ○訪日外国人の利用が見込まれるシェアサイクル等のサービス事業者と連携した、日本の交通ルールの周知徹底・広報啓発【新規】
	29. サイクルスポーツ、自転車競技、サイクルイベントの振興を通じた地域活性化の推進	○サイクルスポーツや自転車競技、サイクルイベントによる地域活性化の取組推進【新規】 ○自転車活用による地域活性化に取り組む人材確保の推進【新規】
	30. 国際会議や国際的なサイクリング大会等の誘致	○自転車に関する国際会議の誘致・開催に向けた検討促進 ○日本の自転車に関する文化、技術、取組事例等の世界への発信【新規】

【目標1】良好な自転車利用環境の実現に関する措置



現状・課題

自転車通行空間の整備状況と自転車利用環境に求めるニーズ

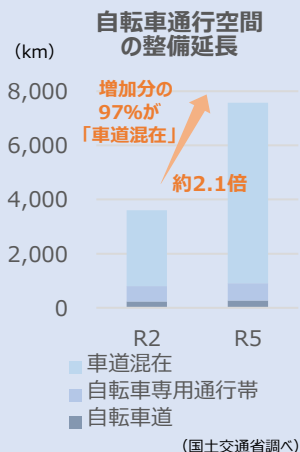
- **自転車ネットワーク計画の策定率は、市区町村全体で1割、DIDを有する市区町村でも2割に留まる**

【自転車ネットワークに関する計画が位置付けられた自転車活用推進計画を策定した市区町村数】



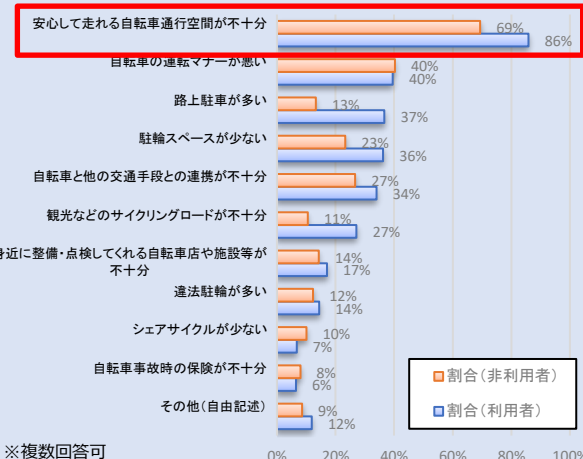
- **自転車通行空間の整備延長は伸びているが、車道混在の整備形態が多く、自転車通行空間の更なる安全性・快適性の向上が課題**

【整備形態別自転車通行空間の整備延長】



- **自転車の活用に関する課題として、自転車利用者の約7割、非利用者の約8割以上が「安心して走れる自転車通行空間が不十分」と回答**

【自転車の活用に関する課題についてのアンケート結果】



出典：国土交通省 自転車活用の推進に関するアンケート（令和7年度）

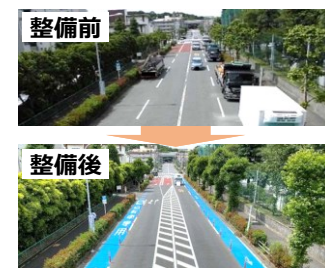
主な強化措置（施策1・2関連）

- ✓ **安全・快適な自転車通行空間の整備推進等**のため、**地方版計画の策定促進**に関する措置の強化や**自転車ネットワーク整備**に向けた措置を追加
 - ・ **計画策定の手引きの改定等、地方版計画の策定促進**の取組
 - ・ **国と関係者の連携体制の構築等、自転車ネットワーク計画の策定促進**の取組
 - ・ **ガイドラインの改定等、自転車ネットワーク整備**に係る取組【新規】

【自転車ネットワーク計画調整会議の設置】
(都道府県単位；R7.9～準備会設置)

- 国、都道府県、市区町村、警察等で組織
- 主な協議内容：
 自転車ネットワーク計画の策定等に向けて意見交換・情報共有等
 → 道路管理者間の相互調整
 → 計画策定の働きかけ・支援
 → 自転車に関する取組について相互に情報共有・協力 等

【道路空間再配分による自転車通行空間の整備】
(4車線→2車線+自転車専用通行帯+ゴム製ボール)



出典：国土交通省東京国道事務所 自転車通行空間ネットワーク計画調整会議 資料7（令和3年度）

【目標1】良好な自転車利用環境の実現に関する措置



現状・課題

モビリティの多様化等による駐輪ニーズの変化

- 特定小型原動機付自転車やタンDEM自転車等、**モビリティが多様化**
- エコな移動・配送手段として欧州では**カーゴバイクが急速に普及**
- 自転車の利用促進に向け、多様な人々のニーズに応じた多様な自転車の利用環境の整備が必要あり、**子乗せ自転車や電動アシスト自転車、カーゴバイク等、サイズの大さい自転車の駐輪環境の整備が必要**

【子供乗せ自転車】



【カーゴバイク】



【電動アシスト
三輪自転車】



出典：株式会社カワサキ
モータースジャパン

【電動アシスト
四輪自転車】

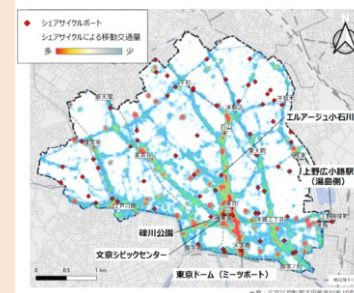


出典：株式会社セリオ

自転車関連のデータの活用

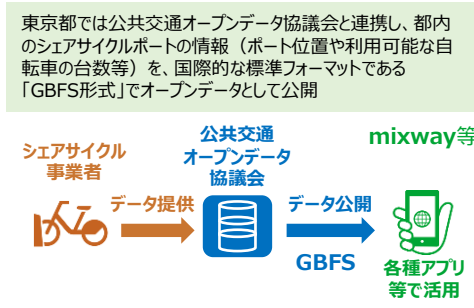
- **自転車ネットワークの高度化**に向け、**自転車プローブデータや自転車ネットワークデータ等の活用が期待される**
- シェアサイクルが普及する中、利便性向上等に資する**システム連携に必要なデータ整備**の動き

【自転車プローブデータ例（文京区）】



出典：文京区自転車活用推進計画

【GBFSの整備・提供の事例（東京都）】



主な強化措置（施策4・5 関連）

- ✓ モビリティの多様化等により、想定される**広いスペースを有する駐輪ニーズ**へ対応するため、措置を追加
 - ・ 多様な自転車に係る**広いスペースを有する駐輪ニーズへの対応**に向けた、**サイクルラックに関する技術基準の見直し**の推進

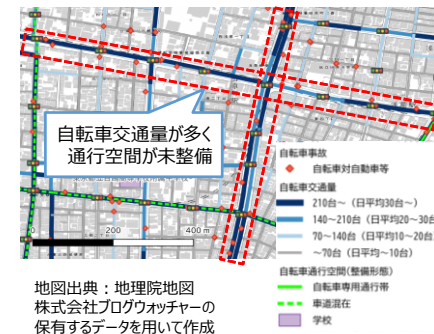
【カーゴバイクの寸法の一例】



※Riese & Müller
「The Load」の寸法より

- ✓ **情報通信技術の活用により、自転車ネットワーク計画の質向上やシェアサイクルの利便性向上を図ることを目的に措置を追加**
 - ・ **自転車ネットワークの計画及び整備に係るデータ活用**の取組【新規】

【データ活用による自転車ネットワークの検討】



【目標2】安全で安心な社会の実現に関する措置



現状・課題

- 全交通事故に占める自転車関連事故の割合や自転車対歩行者の交通事故件数は近年増加傾向
- 令和6年度の自転車乗用中の死亡・重傷事故のうち、法令違反が認められた割合は約75%
- こうした背景を踏まえ、自転車への交通反則通告制度(青切符)を導入(R8.4施行)

【自転車関連事故の件数及び構成比の推移】



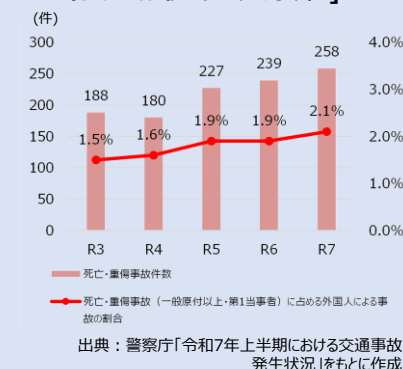
自転車関連事故等の状況

【青切符の導入に関するポスター】



- 近年、外国人運転者による交通事故が増加
- その他、「電動アシスト自転車」と称してペダル付き電動バイクが販売・利用される事案が発生

【外国人運転者による死亡・重傷事故件数の推移(各年6月末)】



主な強化措置(施策7・8・10関連)

- ✓ 全交通事故に占める自転車関連事故の割合や自転車対歩行者の交通事故件数は近年増加傾向にあることや外国人運転者による交通事故も増加している中、より安全に自転車を利用できる環境を創出するため、以下の措置を強化・追加
 - ・ 自動車運転者に対する自転車の交通ルールや自転車の側方通過時の安全確保に関する教育の推進(自転車通行空間の紹介等)
 - ・ 自転車小売事業者に対する、購入者への自転車の安全利用・交通ルール説明の働きかけ【新規】
 - ・ 在留外国人に対する日本の交通ルール・マナーの理解の徹底【新規】
 - ・ 自転車販売店を核とした日常の点検整備の推進に関する広報啓発等【新規】
- ✓ 青切符の導入や法令に違反したペダル付き電動バイクの販売・利用等を踏まえ、交通ルールの遵守に向けた措置を強化・追加
 - ・ 自転車の交通事故の発生状況等を踏まえた指導・取締りの推進
 - ・ ペダル付き電動バイクの交通違反の取締り強化【新規】

【ペダル付き電動バイクに関する交通安全啓発リーフレット】



警察庁・都道府県警察
出典：警察庁

【目標2】安全で安心な社会の実現に関する措置

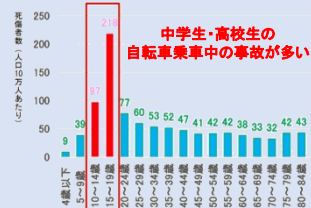


現状・課題

自転車関連事故等の状況

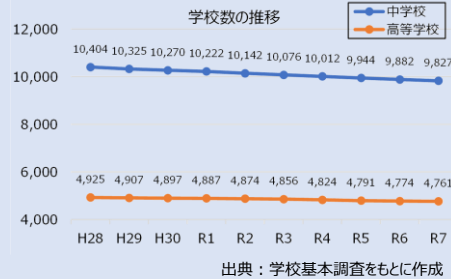
- 年代別死傷者数では、中高生の自転車乗車中の事故の占める割合が多い
- 学校の統廃合により、今後、中高生の自転車通学が増加すると推測される

【人口10万人あたり年代別死傷者数
(自転車乗車中)】



出典：国土交通省「生活道路における今後の交通安全対策」R7.6

【中学校・高等学校の学校数の推移】



出典：学校基本調査をもとに作成

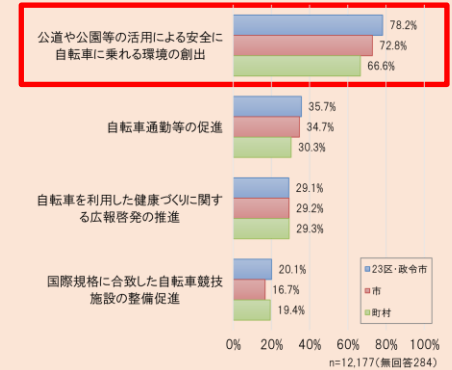
公園等の安全に自転車に乗れる環境へのニーズ

- 都市部、地方部ともに、公道や公園等の活用による安全に自転車に乗れる環境の創出が求められている

【公園内のサイクリングコース】
(国営ひたち海浜公園)



「[サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現]に関して特に重要だと思う施策」



出典：国土交通省「自転車活用の推進に関するアンケート（令和7年度）」

主な強化措置（施策9・11関連）

- ✓ 中高生の自転車乗車中の交通事故が多いことや、今後、自転車通学の増加が見込まれることを踏まえ、交通安全教育に関する措置を強化・追加
 - ・ 未就学児～高校生をはじめとするライフステージに応じた関係機関・団体と連携した交通安全教育
 - ・ 保護者の安全意識向上に関する関係機関への周知
 - ・ 交通安全教育に係る指導者等の研修における自転車交通ルールに関する内容の充実【新規】

【交通安全チラシ】



内閣府

出典：内閣府「交通安全チラシ」

- ✓ 安全に自転車に乗れる環境創出のニーズを踏まえ、以下の措置を追加

- ・ 公園等を活用した自転車利用の好事例の周知による、公園等における安全に自転車に乗れる環境の醸成【新規】

【補助輪外し教室】
(富山市)



出典：富山市「富山市自転車利用環境整備計画」

【公園内のMTBコース】
(市川公園(山梨県市川三郷町))



出典：Yamanashi MTB 山守人

【目標2】安全で安心な社会の実現に関する措置



現状・課題

交通事故削減に資する技術の進展

- **路車間通信や車車間通信**により様々な情報提供を行うことで、**より安全で快適な自動車運転を支援する技術開発が進展**
- 電動アシスト自転車と自動車の車車間通信を行う実証実験等の取組みが進展

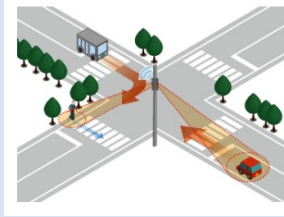
【トンネル内の自転車注意喚起の例】

(広島県・島根県境)



出典：TABIRIN

【路車間通信のイメージ】



出典：国土交通省 自動運転に資する路車協調システムおよび走行空間の実証実験に関する概要資料

災害時における自転車活用の状況

- 令和3年10月7日に関東地方で発生した震度5強の地震の際には、**一時運休となった鉄道の代替手段としてシェアサイクルが活用**され、地震発生の翌朝には東京都心の多くのポートで自転車がゼロ

【災害時に駅前広場にあふれる人】

(東日本大震災時の仙台駅)



出典：東北運輸局「よみがえれ！みちのくの鉄道」

【災害時に都心のシェアサイクルポートが空になった様子】

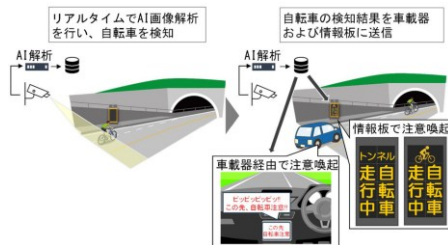


出典：ドコモ・バイクシェアアプリ画面より作成

主な強化措置（施策12・13関連）

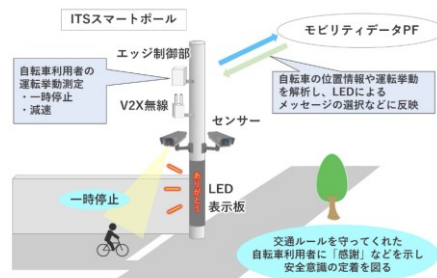
- ✓ **自転車関連事故等の状況や技術の進展**を踏まえ、より一層の交通事故削減を進めるため、以下の措置を追加
 - ・ **ITS等を活用した自転車と自動車等の交通事故を削減するシステム**の技術検証・社会実装の推進【新規】

【ETC2.0路側機を活用したトンネル内の自転車の検知・注意喚起】



出典：国土交通省 第3回次世代ITS検討会（R6.3）資料2

【ITSスマートボールの活用イメージ】



出典：トヨタ・モビリティ基金HP

- ✓ **災害時における自転車の活用による避難手段・移動手段の確保等**に向けて、以下の措置を追加

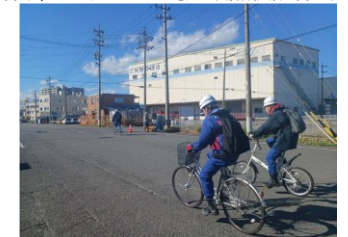
- ・ **地方公共団体と事業者の連携協定に基づく取組の好事例**の収集・発信【新規】

【避難所へのシェアサイクルの配置】 (避難者の移動手段として無料で提供)



出典：広島市自転車都市づくり推進計画【改訂版】
令和7年度～令和11年度
(広島市道路交通局自転車都市づくり推進課)

【自転車を活用した緊急パトロール訓練】 (自転車を活用した港湾施設点検訓練を実施)



出典：中部地方整備局清水港湾事務所（R6.11.28）

【目標3】地域の良好な移動環境の形成に関する措置

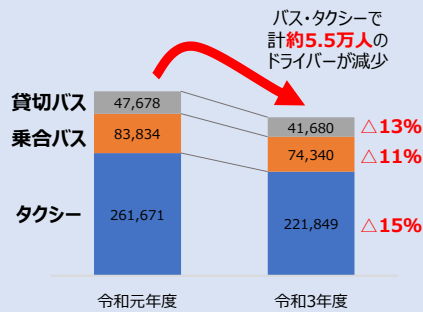


現状・課題

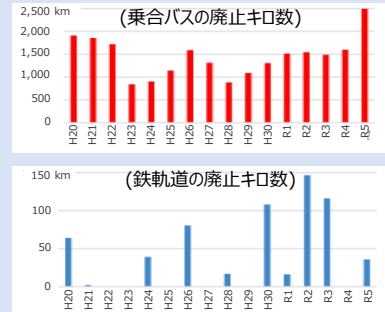
公共交通を取り巻く環境・シェアサイクル等の導入状況

○ 人手不足等による「交通空白」解消の必要性の高まり

【ドライバー数の状況】

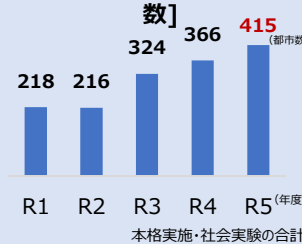


【路線廃止の状況】

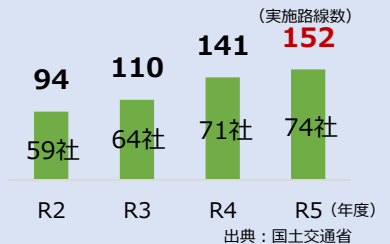


- R5年度に「シェアサイクル事業の導入・運営のためのガイドライン」及び「サイクルトレイン・サイクルバス導入の手引き」を策定
- シェアサイクルの普及の他、サイクルトレイン等が広がりつつある

【シェアサイクルの導入都市数】



【サイクルトレインの導入数】



主な強化措置（施策15～17関連）

- ✓ **地域の移動の足として、自転車の役割を拡大**に向けた**公共交通との連携を促進**するため、以下の措置を強化・追加
 - ・「**地域公共交通計画等の作成と運用の手引き**」等における**シェアサイクル等の自転車活用や地方版自転車活用推進計画との連携**に係る記載内容の充実【新規】
 - ・**地域の施設を拠点として活用**しつつ、**公共交通や自転車が連携・補完する地域の移動に関する取組み**の推進【新規】
 - ・モビリティハブの設置推進及び関係機関に対する各モビリティの連携に向けた情報提供
 - ・**附置義務駐輪場及び駐車場のポートへの転用**に関する支援【新規】
 - ・公共駐輪場のモビリティハブとしての機能向上【新規】
 - ・シェアサイクル事業者間の**システム連携のためのAPI標準化**による**複数事業者のポート共有化促進**【新規】
 - ・サイクルトレイン、サイクルバス及びサイクルシップに係る先進事例の共有及び実施促進
 - ・**サイクルトレイン等の経路検索サービス表示、予約・決済への対応**に向けた検討【新規】

【都市や交通を包含した計画】 (新潟県湯沢町)



出典：湯沢町地域移動環境計画

【サイクルトレイン実証実験の例】 (JR北海道釧網線)



【バス停に近接して設置されたシェアサイクルポート】 (沖縄県那覇市)



出典：国土交通省「シェアサイクル事業の導入・運営のためのガイドライン」

【シェアサイクルの共用ポート】 (神奈川県横浜市)



出典：OpenStreet プレスリリース

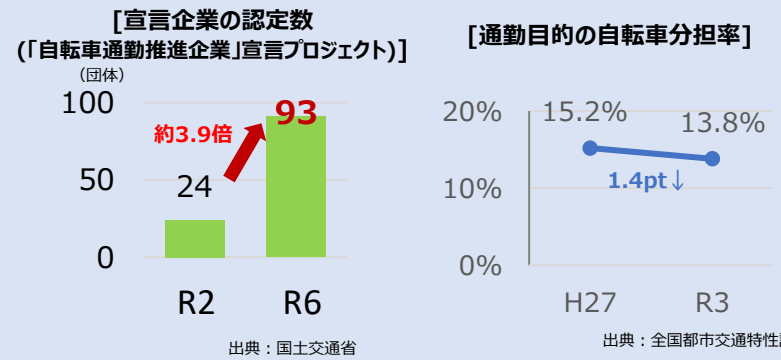
【目標3】地域の良好な移動環境の形成に関する措置



現状・課題

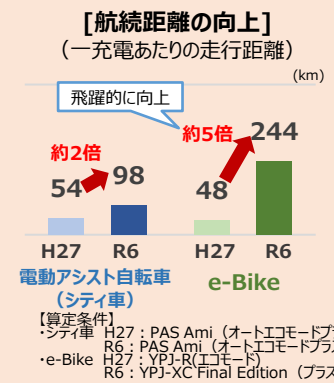
自転車通勤の実施状況

- 自転車通勤の優良企業の認定等の取組を推進
- 自転車通勤の分担率はわずかに減少しており、日常的な自転車利用の促進が課題



電動アシスト自転車の普及・性能向上

- 日常利用で使用する電動アシスト自転車の普及や性能向上により、外出機会増加や行動範囲拡大に寄与



[e-bikeのシェアサイクル(KUROAD)]



出典：鎌倉市「令和4年度第1回鎌倉市スマートシティ官民研究会(R4.7)」 江ノ島電鉄株式会社資料より作成

主な強化措置（施策18～20関連）

- ✓ 自転車通勤等、日常的な自転車利用の更なる促進に向け、以下の措置を強化
 - ・ 「自転車通勤導入に関する手引き」の周知及び自転車通勤や業務利用拡大に向けた広報啓発強化
 - ・ 目的地側の最寄り駅・バス停からの自転車利用促進に向けた海外事例等の研究【新規】

[OV-fiets (オランダ)]



鉄道利用者のラストワンマイルを補完するための全国の鉄道ネットワークに統合されたレンタサイクルシステム

運営主体	オランダ鉄道 (NS)
展開状況	約300拠店、自転車約30,000台 (参考：国内のNS鉄道駅は約400駅)
特徴	・ 全国の主要駅に貸出拠点を整備 ・ 全国共通の料金、ルールで利用可能 ・ 鉄道用ICカードでシームレスにレンタル可能 ・ 乗り捨て可能 (ただし、追加料金)

- ✓ 高齢者や子育て世代等の移動の足として自転車の活用を促進するため、電動アシスト自転車の安全性向上等に資する以下の措置を追加
 - ・ 電動アシスト自転車の初期整備・点検整備の促進【新規】
 - ・ 電動アシスト自転車のアシスト方法等に係る研究【新規】

[電動アシスト自転車の充電規格統一化に係る開発]



出典：CHADEMO協議会、高橋電動自転車研究所 提供資料

[電動アシスト自転車のアシスト比率等の比較]

項目	日本基準	欧州基準
最大速度	24 km/h 最大：200% (0-10km/h) 10 - 24km/h に掛けて徐々に減らす	25 km/h (規定なし)
アシスト比		
モーター出力	(規定なし)	最大250W (連続定格出力)
他の要求事項	・ 改造が容易でない構造であること ・ アシスト機能が安全・円滑に働くこと (自走や急加速が無いこと)	・ ペダル停止後、2m以内にアシストを停止させること ・ 最大速度6km/hの「押し歩き補助機能」が搭載可能

出典：高橋電動自転車研究所 提供資料

【目標4】健康長寿社会や脱炭素社会の実現に関する措置



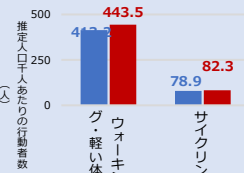
現状・課題

運動やスポーツの実施状況・健康寿命の変化

- 運動習慣は有意な増減はみられず、健康寿命は横ばいの状況
- スポーツ別行動者数は減少傾向のものが多い中、ウォーキングやサイクリングは増加傾向

【スポーツ別行動者数※の変化】

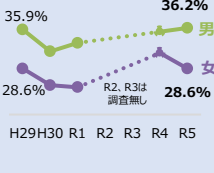
※行動者数：1年間に1日以上該当スポーツをした人を行動者としてカウント



出典：総務省統計局「社会生活基本調査」より作成

【運動習慣※の変化】

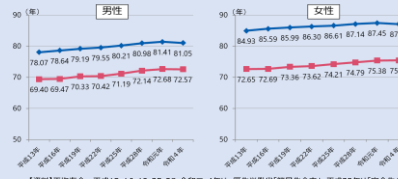
※運動習慣：1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続している人



出典：厚生労働省「令和5年国民健康・栄養調査結果の概要」より作成

【健康寿命※の変化】

※健康寿命：健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと



出典：厚生労働省健康・生活衛生局健康課第4回「健康日本21（第三次）推進専門委員会」

カーボンニュートラル実現に向けた取組の強化

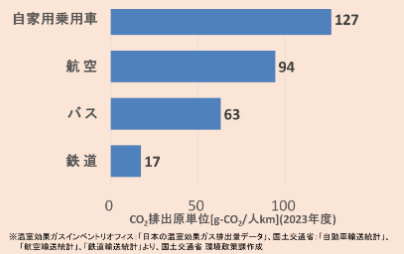
- 2050カーボンニュートラル実現に向けた道路分野の脱炭素化に関する取組では、公共交通、自転車、徒歩などの低炭素な交通手段への転換促進が必要
 - R7.4 道路法の改正（脱炭素化等）
 - R7.10 改正道路法の施行、道路脱炭素化基本方針の策定

【温室効果ガス排出・吸収量(2023年度)：約10.17億t-CO₂/年】
(うち、CO₂排出量は約9.89億t-CO₂/年)

【輸送量当たりの二酸化炭素の排出量】



出典：国土交通省「道路分野の脱炭素化政策集Ver2.0（概要版）」



主な強化措置（施策21・23・24関連）

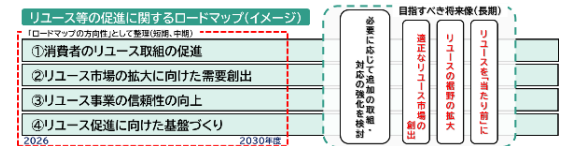
- ✓ 健康づくりのためのサイクルスポーツを通じた自転車利用推進策を強化・追加
 - ・ 地方公共団体、企業、スポーツ団体等における自転車活用の事例収集及び情報発信
 - ・ 自転車活用を含む健康づくりについての広報啓発強化
 - ・ サイクルスポーツを通じた健康増進に係る取組への支援【新規】



出典：スポーツ庁「Sport in Life推進プロジェクト」チラシ

- ✓ カーボンニュートラル実現に向け、以下の措置を追加
 - ・ デコ活を通じた自転車での移動の推進【新規】
 - ・ 自動車からの転換促進に向けた、自転車通行空間整備や道路を含む公共用地へのシェアサイクルポート設置の推進【新規】
- ✓ サーキュラーエコノミーに関する措置を追加
 - ・ 自転車を含む使用済製品のリユースの促進【新規】
 - ・ LCC※を意識した自転車や自転車部品の研究開発支援【新規】
 - ・ 電動アシスト付き自転車のバッテリーの適切な廃棄・回収に係る広報啓発強化【新規】

※LCC：ライフサイクルコスト



出典：環境省「リユース等の促進に関するロードマップの方向性」より作成



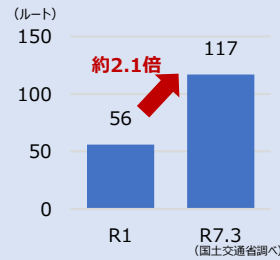


現状・課題

サイクリング環境整備に関する取組状況等

○ モデルルートの整備が進展

【サイクルツーリズムの推進
モデルルート数※の推移】



○ 欧米を中心にアドベンチャーツーリズムの盛り上がり

【アドベンチャーツーリズム】

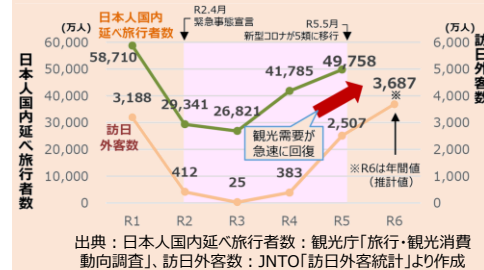
※アドベンチャーツーリズムとは、自然、アクティビティ、文化体験の3要素のうち2つ以上で構成される旅行のことで、欧米を中心に約62兆円の市場規模



オーバーツーリズムの状況

- 一部の地域・時間帯における観光客の過度な集中により、オーバーツーリズムが課題として顕在化
- 2030年政府目標の達成に向けては、**更なる地方誘客の推進が必要**であり、魅力的な観光コンテンツの整備等に加えて、自転車を含めた**移動手段の確保・充実が重要**

【日本人国内旅行とインバウンドの動向】



【一部地域でのオーバーツーリズム】



主な強化措置 (施策27・28・30関連)

✓ 国内外から観光客を呼び込む世界に誇るサイクルツーリズムの環境整備を推進するため、以下の措置を強化・追加

- ・ ナショナルサイクルルートをはじめとする世界に誇りうる**サイクリングルートの整備及び情報発信の強化**
- ・ 森林内における**マウンテンバイクを活用**した様々な取組推進及び先進事例の情報収集・発信

【MTBツアー(北海道中標津町)】



✓ 自転車活用による観光地域づくりの取組を推進するため、以下の措置を追加

- ・ オーバーツーリズム対策の観点からも、**地域が行う観光における自転車活用推進の取組**の支援【新規】
- ・ **訪日外国人の利用**が見込まれるシェアサイクル等のサービス事業者と連携した、**日本の交通ルールの周知徹底・広報啓発**【新規】

【自転車を活用した観光周遊】

紅葉シーズンの自転車での散策



写真出典：TABIRIN

観光の足としてのレンタサイクル (茨城県土浦市)



写真出典：土浦市

【目標5】観光地域づくりや地域の活性化に関する措置

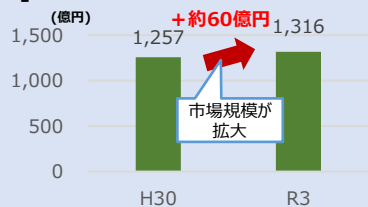


現状・課題

自転車を活用した地域活性化への期待

- 地域の自然や景観、食等を活かし国内外からの観光客を呼び込むための観光まちづくりとして、**サイクルツーリズムの取組とともに市場が拡大**
- また、被災地域等においては、復興に向けた交流人口の拡大のためサイクルツーリズムの取組を実施

【国内サイクルツーリズムの市場規模※】



※サイクルツーリズムの市場規模：日本国民による国内のサイクルツーリズムに対する消費金額の総額
出典：一般社団法人 ルーツ・スポーツ・ジャパン 「サイクリスト国勢調査」より作成

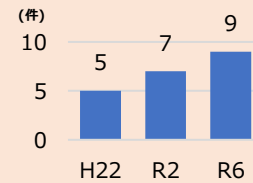
【観光客で賑わうサイクリング受入施設】



国際イベント・会議の開催状況

- UCI認定レース等、**国際規格のサイクルスポーツ環境の整備が進展**
- 世界有数の自転車国際会議である**Velo-cityが2027年に愛媛県で開催されることが決定(日本初)**

【UCI（国際自転車競技連合）認定※国内レース数】



出典：日本自転車競技連盟HPの情報より作成

※UCIが認定するチーム（海外のプロのチーム等）が出場するレースとなり、レースの質や魅力・価値の向上に繋がる



Velo-city（自転車国際会議）：
自転車や交通計画に関する質の高い知識や有益な最新情報を国際レベルで広めること等を目的に、毎年異なる都市で開催される世界会議

主な強化措置（施策29・30関連）

- ✓ **自転車を活用した地域活性化**を推進するため、以下の措置を追加
 - ・ サイクルスポーツや自転車競技、サイクルイベントによる**地域活性化**の取組推進【新規】
 - ・ 自転車活用による**地域活性化**に取り組む人材確保の推進【新規】



コミュニティ・サイクル・ツーリズム
【いわき時空散走プロジェクト】

出典：いわき時空散走プロジェクト提供資料、HPより作成

※コミュニティ・サイクル・ツーリズムとは、「コミュニティツーリズム（地域住民が主体となって地域の活性化を目指すツーリズム形態）」とサイクルツーリズムを掛け合わせたツーリズム形態のことであり、いわき時空散走プロジェクトが提唱。

- ✓ 国内外からサイクリストや自転車関連の観光客等と呼び込むため、以下の措置を強化・追加
 - ・ Velo-city2027Ehimeをはじめ自転車に関する**国際会議の誘致・開催に向けた検討促進**
 - ・ 日本の自転車に関する文化、技術、取組事例等の世界への発信【新規】

【Velo-city 2024（ベルギー・アントワープ市）】



バイクパレード



全体会議